

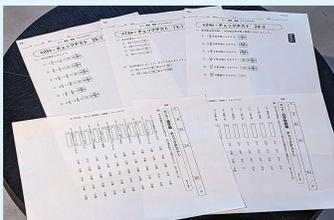
小学校からの学び直しで「できる!」を重ね、自己肯定感と生涯役立つ学習意欲を育む

瀬戸工科高校（愛知・県立）

テーマ ▶ 学び直し 目的 ▶ 社会に出ても学び続けられる力を養う

スタディサプリ活用法

毎朝10分の朝学習で
1年生は小学講座、2年生は
中学講座から学び直し



朝学習では、「スタディサプリ」小学講座、中学講座のこうした問題をペーパーではなく、配信して学び直している。「これまではペーパーテストで学び直しを行っていました。問題用紙を見ただけで思考停止していた生徒たちが、タブレットだとゲーム感覚でできるから、抵抗感なく問題を解くようになりました。簡単な問題でも、『できた!』を続けることが、生徒たちの自信になっています。」(宮本菜奈先生)

3年生の朝学習は、
就職・進学の進路に
合わせて各自が活用



「『スタディサプリ』は、生徒それぞれの進路に合わせた課題を用意できるので、就職や受験を目前に控えた3年生のアドバイスにも活用しています。進学希望の生徒は、朝学習でも自発的に必要な講座を活用しています。今後は3年間を見通したキャリア教育や学習サポートができる内容にしていきたいですね。」(水野司麻先生)

学び直しの問題配信や採点も
「for TEACHERS」機能で
大幅な業務削減に



「『スタディサプリ』を導入してからは、作問や回収、採点の必要もなくなり、『for TEACHERS』機能を使えば課題を提出していない生徒の一覧まで出てくるので、かなりの業務軽減につながっています。ただし、生徒とのコミュニケーションがなくなってしまう意味がないので、生徒には積極的に声をかけるようになっています。」(奥長大輔先生)

取材・文／丸山佳子

課題 小学校の授業でつまずき、勉強嫌いになった生徒の学習意欲を引き出したい

製造品出荷額等が43年連続日本一の愛知県は、時代の変化に対応すべく2021年度より県立工業高校に新たな学科やコースを創設し、校名を工科高校へと変更した。120余年の歴史をもち、多くの陶芸家などを輩出してきた瀬戸窯業高校も、ロボット工学科が設置され、瀬戸工科高校へと校名が変わった。

「本校の場合、工芸デザイン科は美大などに進学する生徒が多いのですが、他の学科はほぼ就職。小学校の算数や漢字でつまずいてしまった生徒も少なくありません。生徒の学習意欲を引き出すために朝学習などで学び直しを行ってきましたが、なかなか成果が出ないのが現状でした」と教務部主任の角谷健一先生。

この課題解決の一助となったのが、21年度から生徒各自に配布されたタブレット端末と、「スタディサプリ」だという。

活用 小学校からの学び直しで就職対策。到達度テストの苦手克服で受験対策も

「小学校でつまずいた生徒たちは、問題を見るだけで『わからない』と拒絶します。そうした生徒には、まず、『勉強してもいい』と思える環境を整えることが大事です。タブレットには抵抗感のない生徒たちなので、そこに自分で解ける簡単な問題があれば先へ進んでいける。『できる』が続けば意識が変わる。そう考えて選んだのが、小学校から大学受験レベルのコンテンツまで揃っている『スタディサプリ』でした。朝学習での本格活用は22年4月からです」と角谷先生。

1年生は小学2年の算数から学び直し、2年生は中学の数学に加え、漢字やことわざ、四字熟語など就職試験や適性検査対策になる問題を配信しているという。

「また、夏休み後半からは、パワーアップチャレンジという課題も始めました。これは、4月に行った『スタディサプリ』の到達度テ

ストの結果から、生徒各自が正答できなかった問題を学び直すために配信している課題です。最初は成績上位の生徒だけがやっている状態でしたが、今は1・2年生の4割が挑戦している。開始半年で生徒の学習意欲がここまで変化したことは、本当に嬉しいですね」

そう話す角谷先生には、今回、新たな学び直しを進めるために大切にしてきたことがある。それが組織づくりだ。

「これまでは学習プランを考える組織がありませんでした。そこで今年度は、『1年生▼課題配信をやり切る。2年生▼自宅学習を0分から5分に。3年生▼進路別に自ら学ぶ』と学年ごとに目標を決め、学年教務担当が中心になって目標達成のためのサポート方法を考えるようにしました。人生は高校で終わるわけではありません。少しでも生徒たちの『できる』を増やし、社会に出てからも学習意欲を持續できるように、3年間を通してキャリア教育をつくっていくことがこれからの目標です」



左から
3学年教務部
水野司麻先生(国語)
1学年教務部
奥長大輔先生(数学)
教務部主任
角谷健一先生(英語)
2学年教務部
宮本菜奈先生(工業)

School Data

創立1895年／ロボット工学科、機械科、新素材工学科、工芸デザイン科(男女)生徒数497人(男子279人、女子218人)進路状況(2022年3月末)大学12人、短大・専攻科9人、専門学校等23人、就職111人、その他1人